

平成28年度第3回 宮城野区区民協働まちづくり事業評価委員会  
まちづくり活動助成事業報告 議事録

日 時：平成29年3月16日(木) 午後6時00分～  
場 所：宮城野区中央市民センター 第3会議室  
出席者：吉川委員長、有坂副委員長、庄司副委員長、  
葛西委員、平塚委員  
まちづくり推進課 課長、主幹、他

- 1 挨拶 吉川 時夫 委員長
- 2 評価方法について 事務局より説明
- 3 事業報告及び質疑応答

(1) 新田和太鼓鶴翔会

事業名：活動拡大の為に太鼓修復

① 質疑応答

- ・中学校でのクラブ活動として活動するとあったが、部活動とは別なのか。  
→他の部活動に入っている子もいると話を聞いているので、部活動とは別の「クラブ活動」と認識している。
- ・教員など責任者はつくのか。  
→教員がつく。
- ・「今まで修理して活動してきた」というのは、どの程度のものか。  
→1枚貼り替えに20～30万かかるので、皮の一部を貼り替えてきた。以前は演奏の際、ご祝儀をいただくこともあったが、今はそれもほとんどなくなってしまった。会費の値上げも会員減少が危惧される。
- ・一部貼り替えというのは、どういうことか。  
→片面では7～15万くらいでできるので、つなぎつなぎでやってきた。
- ・助成金が出なかった場合はどうするのか。  
→学校からは補助は出ないので、外部に寄附を募ったり、会費を上げたりするほかない。太鼓の修繕は何としてもやらなくてはならない。
- ・他の助成金などは検討されているのか。  
→以前宝くじの助成金も考えたが、修繕は対象外だと認識していた。
- ・対象になるのか改めて確認してほしい。

② 協議結果 採点が基準を下回ったため、助成事業として採択しない

(2) 平日フェス実行委員会

事業名：平日フェス

① 質疑応答

- ・今回の助成金の後、これから先「まちづくり」についてどんなこと見据えているのか。  
→3年目である今回は、来場2,000人を目標としている。開催方法やノウハウを活かして、高砂だけでなく、さまざまな地域に展開させたい。
- ・地域の人たちがこの企画を通して、これから先の地域での「まちづくり」にどのように活

かされていくのか。

→民生委員には若い方が少ないので、若返りを促進しつつ、様々な環境の方を巻き込んで継続的に開催したいと考えている。

・地域に定着してきているのか。

→地域コミュニティ新聞や 10,000 部のリーフレット、店に置いてもらったりと努力をしている。課題はまだあるが、徐々に浸透してきていると考えている。

・今年の開催は夏場で、会場が暑かったというがあり、12月3日に時期をずらしているようだが、それでは寒すぎる時期ではないか。

→「暑さ」は熱中症など身体に影響してくることもあり得る。「暑さ」よりは、「寒さ」の方が色々な工夫や準備ができると思っている。

・降雪や「寒さ」で、来場者の滞在時間が短縮されたり、時期的に感染症対策も必要。

→開催日についてはまた検討したい。

・助成限度の3年間で、知名度や人材を蓄え、自立してほしいと願っている。プロの出演者への依頼方法（謝礼金）など相談できる関係性が築けているのか。

→助成金に頼らない自立は大切なことだと認識している。来場料をとることも考えたり、つながりのできたアーティストへ出演料の相談も可能だと思う。また、協賛金を増大させていきたいとは考えている。

・企画内容や開催日などは、地域の方の声も反映されているのか。

→企画内容については、市民センターのサークルの方などと一緒に作り上げているので、おおかた好評いただいている。

## ② 協議結果 助成事業として採択する

(自立を見据えた活動をしてほしいという想いから申請額より減額)

### (3) 東口ボランティア「宮城野さんぼみち」

事業名：仙台駅東口ガイド推進プロジェクト

#### ① 質疑応答

・担い手の育成が課題とあったが、若い世代や他団体との連携するための新しい試みなどは考えているのか。

→ガイド養成講座だけでは足りないと感じている。参加者へのアプローチもしている。学校や外国人対象の活動も話を進めている段階である。

・ガイド教本の対象と配布場所は。

→参加者に配るものではなく、会員メンバーへの教育のためのもの。

・行っているアンケートではどのような声があるか。

→概ね良好。安全面は徹底的に取り組んでいきたいと考えている。

・公開講座のテーマは。

→時に合ったテーマで行っている。今年は、「伊達政宗生誕 450 年」など取り上げたいと思っている。その他は企画会議で検討する。

・拠点問題・NPO化・有料ガイド化などの自立に向けた動きをぜひ引き続き考えてほしい。

## ② 協議結果 助成事業として採択する